

小学校の通学区域に関する課題等

中原小学校が(仮称)第10中学校に入っている時の児童の通学区域について

谷戸小学校と中原小学校の新たな通学区域について

小・中学校とも学区案を早めに検討することが必要

通学区域の変更を見越して、各自が学校を選択していくのか否か

通学路に関する課題等

現在の泉小学校や住吉小学校地域から新ひばりが丘中学校に通学する生徒のために、安全な通学路を確保する必要がある

学童クラブ 小学校への安全な通路(特に帰り・冬季)

通学路の危険箇所への点検が必要

周知に関する課題等

通学区域の住民への周知(人の流れが変わる)

建替え決定後の住民へのお知らせのやり方(早く知らせた方がよい)

中原小学校・ひばりが丘中学校

円滑な建替えの実施に向けて

1 G : 通学区域の変更に関すること

中学校の通学区域に関する課題等

ひばりが丘中学校がUR跡地に移転することが分かっているが、中学校の通学区域をどうするか

泉小学校や住吉小学校の子どもたちで、中学入学時に途中で移転が分かれば、入学時から新しい通学区域の中学校へ入学するのか

(UR跡地に中学校ができて通うようになった時の)住吉町地域の生徒の中学校区の分け方

通学区域を変更する場合、ある年に一斉に中1、中2は変更するのか

谷戸小学校と中原小学校の児童が全員、新ひばりが丘中学校に入るのが、大きな道路を渡らずにベスト

谷戸小学校と中原小学校の児童が全員新ひばりが丘中学校に通うとしたら、中学校のキャパは間に合うのか

新ひばりが丘中学校に、現在の緑町等、田無三中地区の生徒も入れると考えると、生徒数をある程度把握すべき

その他

通学距離が遠くなることによって中学生の風紀の乱れが気になる

児童・生徒への意識調査が必要

安全面が心配

新ひばりが丘中学校に特別支援学級の設置を

教室数に関する課題等

今現在でも中学校 12 学級、小学校 23 学級 + 特別支援学級 (中学校が移った後、余剰学級がかなり出る)

教室が足りるのか

教室や職員室の広さ、トイレの高さや規模など

校庭の遊具

住吉小学校から問題点 (不便なところ) を聞いてみる (見てみたい)

中原小学校・ひばりが丘中学校

円滑な建替えの実施に向けて

2 G : 「 中原小学校 」 の児童が仮校舎として
「 (仮称) 第 10 中学校 」 の校舎を使うこと

体格差に関する課題等

設備面で中学 3 年生と小学 1 年生では、大きさがかなり違う

中学生用の備品や設備を小学 1 年生が使うこと

机やイスについて (新規購入 or 現状のまま ?)

黒板は可動式にすれば良い

階段や体育館の安全性

窓枠や水道 (水飲み場) の高さ

校庭や体育館、プールなど小学校と中学校とではかなり違う

固定施設 (バasketゴール 可動式で 、 体育館ライン x、舞台 (校章))

各種設備 (教材、給食、保健室の設備)

その他

学童クラブについて (ひばりが丘児童センター 仮校舎間)

校庭開放 (野球、サッカー、休日利用)

通学路の安全 交通指導員

新校舎に関する課題等

いっそ近いのだから小・中一貫はどうか

交番が近いのがよい

(幼・保・小・中・福祉施設)全部が揃うのでよい

防音はどの程度必要か

以前、学校が移転したときに騒音問題がクローズアップした

今の時点で交通量が増大している

中原小学校の周りの信号機設置

施設を開放すればコミュニティの中心になるかも

避難所としての機能は注目されている

移転先の現在のコミュニティの把握が大事

通学区域の設定の配慮 工夫(花を折るなど児童や生徒のいたずらがある)

高齢者に行事やパトロールに参加してもらうことで理解を得る

中原小学校・ひばりが丘中学校

円滑な建替えの実施に向けて

3 G : 地域コミュニティに関すること

地域の拠点に関する課題等

学校を軸とした地域コミュニティはないのでは?

地域コミュニティはそれほど学校中心ではない

防犯意識が強すぎてコミュニティ形成の核になりにくい

こうなったらいいというコミュニティの話は出るが継続しない

近隣過ぎてどっちを中心にしたら良いのか

コミュニティは後からできるもので誘導できない面がある

防犯にポイントを置くか、開放して地域の目で見守るか

イベントがあるとコミュニティ形成のきっかけになる

跡地に関すること

災害時の避難所は

巨大マンションは困る

跡地に何が立つのか?(商業施設等が建つと子どもへの影響が心配)